

新村まさる

にいむら

南区

福岡市議会議員

無所属



さあ変わっていいこう、政治も。



市政報告FUKUOKA! — 2022年度の活動報告 Vol.8 —

コロナ禍が続いたこの3年。どれほどの人が、どれほどのこどもが、傷つき、苦しみ、過酷な毎日を耐えてきたことでしょうか。耐えきれずに絶望を見た方もいるでしょう。そんな時に、わたしたち議員は、その使命や役割を全うできていたのか。いや、全うしようとしてきたのか。私は前回の選挙で7,591票という負託を受けました。この「一票」の重みから、1日たりとも目もへも背けたことはありません。しかしながら、私の活動のその先にある「人・こども」の苦しむ心に「希望のともしび」を灯せているのか。自問自答はずっと続いています。わたしたち議員というのは、多くの人が寄り添いながら、支え合い・助け合いながら生きていくこの社会で欠かせない存在とならなくてははいけません。ふとまわりを見渡すと、私のまわりにもたくさんの寄り添う笑顔と支えがあることに気づきます。私にやれることは、まだまだあるはずです。懸命に、活動を続けていきます。活動を興していきます。議員として。両親から大切な命を授かったひとりの人として。

福岡市議会議員 新村 優

NPO活動、10年間



たくさんの「ありがとう」をもらいました。
多くの方から大切なことを教わってきました。
その分だけ、私は成長させてもらいました。



1 ランドセルが繋ぐ、明日への希望。

困窮に直面する子育て家庭も多く、少しでも支えになればと始めたランドセルのリユース活動「ランドセルバンク」。この3年ほどで、166個のランドセルが新しい背中へと旅立ってくれました。



2 親と一緒に暮らすことのできないこどもたち

福岡市内の4つの児童養護施設や里親家庭と連携して支援活動を続けています。こどもたちの大半は、虐待を経験しています。少しでも笑顔を取り戻すきっかけづくりを。



3 異国の幼い友人たち

ミャンマーとカンボジアの孤児院を支援。生きるための毎日が続きます。彼らとの出会いは、もう6年程前になるでしょうか。何とか支えになればとの思いで活動しています。



4 スマイルマスクプロジェクト

コロナ禍や情勢不安は、ミャンマーのこどもたちから希望を奪いました。現地でつくった「手づくりマスク」を販売し、孤児院の運営の一助に。将来の自立支援にも繋がればと、業務用マシンも寄贈。



5 初代！「次世代のチカラ教室」

小学生150人が集った夏休みの教室。様々な「この街の未来課題」を取り上げ、班の仲間と協力し合いながら、全7日間を笑顔で過ごしました。発表の時は元気抜群。活躍を誓い合いました。



6 小学生市長が行く、「次世代のチカラ教室」

未来課題を学ぶフィールドは、この街全て。夏休み・冬休み時期に合わせて、フィールドワーク型の体験教室を開催。班の仲間と真剣に話し合う姿がとても印象的でした。よく頑張りました。



7 「はたらく」将来の夢！一日バス遠足

障がいがあるお子さんや親御さんと一緒に、たくさんの「おしごと体験」を実施。動物園に、農園レストラン、市役所。将来の「はたらく夢」がもっともっと大きくなるように。



8 「旅」をつくるために、単身渡航した1ヶ月。

私自身が心と体全身で体感した「世界の躍動」を子どもたちに体験してもらいたいと、「国際交流プログラム」をつくることを決意。無鉄砲ともいえる4カ国での1ヶ月間、振り返れば貴重な思い出です。



9 親子で行く、修学旅行。

ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、台湾。現地で繋がった絆を、子どもたちの「体験の場」にしました。大使館、JICA、孤児院、大学、戦争史跡、日系企業、日本人学校などでたくさんの出会い。



10 大学生と考えた、この街の未来課題。

大学生との体験フィールドワークでは、より実践的な課題解決案を作成し、班ごとに発表してもらいました。社会人になっても、必ず社会貢献の主体者になってくれるはずだ。



11 大学を舞台に、「志」の講義。

コロナ禍の影響で、学生皆さんの活動のフィールドが狭まっている今、私の体験の全てを将来社会の課題と繋ぎ合わせて提供しています。「その夢は、誰のためにあるものか」、ぜひ考えてほしい。



12 将来に夢を！ミャンマーエール展。

孤児院の友人たちの「将来の夢」を絵として展示。ミャンマーの「今」の惨状を知ってもらいたい。来場者からの「メッセージエール」はミャンマーの子どもたちの心に届いています。



13 ドライブスルーふくおか

コロナ禍で苦境の飲食事業者の助けにできないかという真っ直ぐな想いに有志が集いました。大きな勇気を生み出す、1ヶ月間の一大プロジェクトになりました。最高の仲間！懐かしい！



14 コロナ禍の応援活動（医療従事者等支援）

当初は、ドライブスルー仲間と一緒にスタートさせた医療従事者支援。色とりどりのお弁当を愛情込めて。その後も、多くの皆さんに賛同をいただきながら、毎年、複数の医療機関へ支援訪問に。



15 小児がんご家族の「涙」、まずは知ってください。

小児がんの診断を受けた日。その日から生活が全て一変します。大切な命を守るための、「生きる」を繋ぐための家族の壮絶な闘い。どのお子さんにも発症し得る病気です。「親の会」の皆さんとの一枚。



16 夢を叶える施設「こどもホスピス」！

家族で旅行に行く。お誕生日会を開く。友達と一緒に遊ぶ。親子でお風呂に入る。「あたりまえ」が遠い夢のまま。その夢を叶える「こどもホスピス」を必ず福岡に。多くの体験を小児がんご家族に。



17 小学校を舞台に、全力授業！

多くの活動から学んできた私の体験や、厳しい環境を生きる人たちの実例は「生きた教材」です。「支え合いの社会」の大切さを伝えるために何度でも何度でも授業に立ちます。



18 中学校・大学での「フューチャースクール」

「将来の挑戦」をテーマにした特別講義を続けてきました。様々な職業・産業のフィールドで活躍する方々の実体験を教材にして、世界観を広げるためのお手伝いです。

議会質問 ピックアップ

2022年度、議場で福岡市行政に問題提起・要望を行ってきた内容の一部を紹介させていただきます。紙面に限りはありますが、福岡市の課題に興味・関心を寄せていただけると嬉しいです。

特集1 福岡市の子育て世帯、特に困窮！？



就学援助家庭とは

生活保護に準ずる程度の困窮対象として、就学にかかる行政支援を受ける小・中学生のご家庭

就学援助率とは

小・中学校の全児童生徒に占める「生活保護または就学援助のどちらかを受ける児童生徒」の割合



Q 全国平均と福岡市の就学援助率の比較は？(R2年度)

- A 全国平均：14.4% 福岡市：23.6%
(生活保護：1.06%) (生活保護：1.9%)
(就学援助：13.36%) (就学援助：21.7%)



Q 福岡市の「小中学生の就学援助率」、この20年の推移は？

- A H13年度 R3年度
16.4% → 23.2%

政令市中、「福岡市」が最も高い値。(2都市未回答/R2年度)
およそ4人に1人が行政支援を必要とするほど厳しい生活の実態。



Q 福岡市の就学援助率が高い要因は？

- A 自治体ごとの認定要件の差や子育て世帯の収入状況、制度周知の度合いなど様々な複合的に影響しているのではないかと。

就学援助認定のための家庭収入基準は、一般的に生活保護基準額(収入上限)に一定の「係数」をかけて算出されます。福岡市の「係数：1.25」は全国でも平均的なものです。

問題提起

就学援助率上昇の要因について、徹底した調査・研究を行うべき。原因説明無くして、効用ある改善施策には辿り着きません。全庁的にエビデンスを共有して、効果的な子育て支援策に繋げるべき。

特集2 学校間の学力格差、ご存知ですか？



Q 「家庭所得」と「子どもの学力」について、相関関係はあるの？

- A 文科省の研究によると、「家庭所得・親の学歴」の高い児童生徒が、各教科の平均正答率がより高い傾向が確認されている。

家庭所得の格差が、小中学生の学力格差の一因となり得てしまっている。これが全国的な実態です。



Q 昨今の就学援助率の大幅上昇ですが、学校・地域別に偏りは生じていませんか？

- A 学校ごとの援助率は把握しておらず、地域差等の分析も行っていない。



福岡市には、公立小学校が145校、公立中学校が70校あります。先ほどの「福岡市の就学援助率：23.2%」は、あくまで全市平均値で、5%を下回る学校も、50%を超える学校も、それぞれ一定程度あると言われています。

学習支援や家庭福祉支援をより必要とする学校への手厚いサポート体制、その準備と構築が必要！

重要！

★教員配置の基本的な考え方

学級(クラス)数に応じて配置数が自動的に割出されます。

★1校あたりの学校運営予算：年間の平均額

小学校：1,006万円 中学校：1,218万円



児童福祉・家庭福祉のプラットフォームとしての機能が益々求められる学校。現場の先生方の能力や努力に頼る現状は、物理的にも時間的にも、もはや限界！

イギリスでは、「子どもの貧困の連鎖」を断ち切るために、低所得世帯の多い学校に配分予算を上乗せする仕組みを導入しています。これにより学校は、追加教員の確保や独自に手厚い児童・家庭支援を実現しています。

問題提起

現在も、「児童生徒支援加配」「特別支援教育加配」の制度はあるものの、その加配数は微々たるものです。より丁寧な学習指導や児童・家庭への福祉支援など、いわゆる「スクール福祉」がより求められる学校へ、教員の応援配置や追加の運営予算を設けるなどの仕組みが必要な時期にきています。

児童虐待の根絶、一步前進か!?



児童虐待相談件数の推移(福岡市)

平成27年度 令和2年度
756件 → **2,637名**



児童虐待による一時保護件数(福岡市)

平成27年度 令和2年度
153件 → **180名**



涙を流しながらスーパーで万引きをする幼い兄妹。
母親の内縁の夫から性のはげ口とされ続け家出を決意
した小学5年生の女の子。事例話のほんの一部です。



問題提起

児童虐待の予兆に気づくためには、保育所や小学校など
関係機関に加えて、近隣住民をはじめ地域市民による協力が
欠かせません。気がかりな子ども一人ひとりを地域の網の目
で見守るために、市民の皆さんに対する理解・協力への地道
な働きかけが必要!

議会提案条例が可決!

児童虐待の根絶を目的とした条例が3月福岡市議会に提出
され、全会一致で可決されました。これにより、施策の展開・
予算措置といった市の責務と、社会全体で見守るために
私たち市民の役割も明確にされました。子どもの命と健康を
守る大きな一歩となることを願っています。

部活動、土日を地域移行!?



中学校部活動の現状(福岡市)

- ◎所属生徒:26,323名(全体生徒の約**68%**)
- ◎部活動数:1,062クラブ
- ◎顧問数:2,184名(全教員の約**85%**)



文科省は、R5年度からの3年間で「部活動の改革集中期間」
として、休日部活動の「地域」移行を掲げています。「教員の
働き方改革」推進が大きな理由のひとつです。

これまでの、ほとんど先生のボランティア!

皆さん、先生(公立学校)に「残業手当」が無いことを知って
いましたか?「給特法」の教職調整額として基本給の4%が
みなし残業分として支給されています。これを時間外勤務の
実態と照らし合わせると、「時給300円」ほどです。

教員の負担軽減は、確かに賛同するところです。
一方、「地域移行」を打ち出しながらも、その手法や
計画を国も市も明確に出していません。この現状が、
保護者や学校現場に大きな不安を招いています。



今回の「地域移行」は、主に2通り!

「地域移行」という言葉を使っていますが、「指導者の外部
起用」と解釈した方が分かりやすいと思います。その手法の1つは、
中学校内に部活動を残したまま、外部指導員を配置するやり方。
もう1つは、地域のクラブチーム等が受け皿となるやり方。

今後進められる部活動改革。 生徒や保護者目線が何より大切!



問題提起

- ①平日と休日で指導者を分けるということは、生徒が複数の
指導方法に触れるなど良い面も期待できるが、日常の指導熱量
や意欲の低下、指導責任・連携の希薄化など、引き起こされ
かねない弊害や現場課題をしっかりと検証する必要がある!
- ②本来、「部活動を通して得られる大切なもの」に最も主眼を
置くべき。今後の部活動改革には、生徒や保護者目線も欠か
せない!

ここもポイント!

現在既に、部分的に有給の「部活動指導員」に頼っています。
一方、部活動の指導を希望する先生も少なくありません。今後
は、希望する教員には、「部活動指導員」を兼職することを可能
とし、報酬規程を明確にしてはどうかと提案しています。

学校から名物の「桜並木」が消える!?



R4年8月から笹丘小学校でブロック塀改修工事が行われています。その際、長年地域で愛されてきた「桜並木」が姿を消しました。これは、ひとつの小学校だけの問題ではありません。

大阪北部地震(H30.6月)発生に伴うブロック塀事故を契機に、福岡市でも**191校**のブロック塀の改修が必要であるとされました。



Q 危険ブロック塀の改修工事、全部でどれくらい実施予定?

A 延長約**68km**(福岡市)

Q その内、工事はどれくらい完了した?

A 約**15km**(R4.3月末)



一定規模以上の工事となるため、やむなく学校敷地内の樹木や植栽を伐採・処分するケースも少なくないそうです。R3年度の1年だけでも、剪定・伐採による処分量は、**約11t!**

児童の安全体制が整うのは大歓迎ですが、その陰で、長年地域を彩ってきた木々や花・緑の姿が失われていく様には、一抹の寂しさがあります。伐採後、新たに植栽等を行った事例は、R3年度わずか3校でした。これでは、公共施設の緑花推進にも逆行します。



Q 工事はまだ50km以上残っている。今後は、学校とも協議の上、植替えや新たな植樹・植栽を工事計画に加えていただきたい!

A 植栽が効果的であるときは、計画に加えていきたい。

家庭生ごみは灰になる?土になる?



皆さん、「家庭用コンポスト」って聞いたことがありますか?微生物の力を借りて、生ごみを分解し、堆肥にする機材のことで、段ボール型や電動型などがあります。



Q どれくらいの市民が家庭でコンポストを使ってる?

A 約**3%**
(福岡市/R3年度市政アンケート調査)

Q 1世帯あたり、食品廃棄物(生ごみ)をどれくらい出してる?

A 年間約**105kg**



家庭での「生ごみ堆肥化」が進むと…

- ◎ごみ収集運搬にかかる行政コスト削減
 - ◎焼却灰処理にかかる行政コスト削減
 - ◎市民の環境問題意識の醸成
 - ◎家庭の「可燃ごみ袋」購入コスト削減
- ※4人家族の年間購入額: 約8,000円



家庭用コンポスト、ここが課題…

- ◎コンポスト購入の費用
- ◎市民の理解・普及啓発の不足
- ◎堆肥の回収・活用方法



福岡市民が出す可燃ごみは、4つのゴミ処理施設で燃やされます。それらの施設で発生する焼却灰は、1日あたり約165t。(R3年度)その内、18.5%が家庭ごみ由来とされています。大量の焼却灰が毎日毎日、埋め立てられているわけです。



議会で提案!

- ①コンポスト購入時の公的助成
- ②給食残渣を堆肥化する体験学習
- ③ホームセンター・家電量販店との普及連携
- ④学校・公園などでの無人回収設備



R5年度より、福岡市は家庭用コンポスト購入時の費用助成制度をスタートさせます。購入補助をきっかけに市民の理解促進が進むことを願っています。地道な啓発が大切です。



公的支援の位置づけとして、安価に賃貸住居を供給する「市営住宅」。制度開始当初から子育て家庭などファミリー世帯を中心に利用されてきましたが、時代の経過とともに、近年ではその様相が変わってきています。



Q 福岡市営住宅、入居する単身世帯の数と割合は？

A 単身世帯：11,622世帯 全世帯の41%(R3.3月末)

Q 新規入居を希望する単身世帯、この10年で増える？

A 応募者全体に占める単身世帯の割合

平成22年度 26% → 令和2年度 40%



入居世帯・応募世帯、それぞれ単身者の割合が高いのが近年の実態です。一方、住居の間取りはどうなっているでしょう。全31,354戸のうち、3DK(60㎡タイプ)以上の広さの住居が83%。残りの17%は、2DK(40～50㎡タイプ)です。そもそも、単身世帯の居住仕様が想定されていないのが分かります。

近年、福岡市では、老朽化した市営住宅の改修・建替え工事が数多く進められています。この機を捉えて、単身世帯向けの小規模住居の導入を図るよう強く提案しています。

単身向け住居を導入すべき理由

- ① 1戸あたりの住居供給コストが下がる
- ② 単身居住者の賃料が下がる
- ③ 同予算でより多くの住居を供給できる
- ④ 単身世帯の小規模住居への入居が進めば、ファミリー向け住居に子育て世帯が入居しやすくなる



野球少年たちは、酷暑を乗り切れるのか!?



福岡県内外の少年野球チーム・ソフトボールチームが数多く参加する大規模大会。これらの大会が毎週のように開催される会場が、福岡市にはあります。雁ノ巣レクリエーションセンターです。野球場・ソフトボール場は全部で19面。その内、15面に給水設備がありません。これが大問題なのです。



まだまだ問題あり!

年間30万人ほどが利用する雁ノ巣レクリエーションセンター。給水設備問題以外にも、利便性・安全性の向上に必要な問題点は山ほどあります。

- ① トイレとの距離、最も遠いグラウンドで「往復 700m!」トイレ不足問題!
- ② グラウンドから最寄りの駐車場、最も離れているところで「往復1.1km!」チーム道具の移動がとても大変!
- ③ 軟式野球場No.1～No.11、システム上で希望番号を選択できない、予約不便問題!



近年の夏場の暑さは、いっそう厳しさを増しています。指導者や保護者は、熱中症対策には特に気を回します。グラウンドへの散水に加えて、選手たちにも定期的に水をかけてあげて、体感温度を下げる対応が欠かせません。給水機能の無いグラウンドでは、これらの予防ができないのです。雁ノ巣グラウンドの現場で、横になる熱中症の子どもをどれだけ見てきたでしょうか…。大きな事故が起きる前に。



福岡市はR5年度、ようやく5つのグラウンド(軟式野球場No.7～No.11)に給水設備を設置します。(飲料不可)しかし、まだまだです。早期に全グラウンドへ設置するよう求めています。



メッセージ

わたしたちの日々の暮らしや活動。ふとまわりを見渡しますと、議会を通して改善できる、または改善しなければならない課題がたくさんあることに気づきます。それほど、政治とは本来、わたしたち市民に近いものであるということがわかります。

議員は、自らの活動と寄せられた相談から得られる社会課題をもとに、毎日毎日、行政当局と協議を繰り返します。

皆さんが身近な議員さんと協力し合って、社会課題改善の主体者になってくだされば、それは素晴らしいことだと思います。



「地域自治」を考える



これからの「地域自治」について、皆さんはどのようにお考えですか？

近年、町内会や自治会に加入しないご家庭も増えてきているといいます。

地域の世話役のなり手不足を心配される方や、地域活動への参加を煩わしく感じる方も、少なくないかもしれません。福岡市では、「共創による地域コミュニティ活性化条例」が施行されました。地域活動への支援を行う「市」の責務や、「町内会」や「市民」が果たすべき役割が定められています。条例によって、「地域自治」の活性化が前進することになるのか今後注視しなくてはなりません。

私自身、地域自治の根幹は人の「温もり」と「繋がり」を大きくすることだと思っています。コロナ禍の影響で疎遠になりつつある地域コミュニティを温め直すために、私にできることは、もっとあるはずです。

そして、地域の絆で、子どもたちを育み、見守る体制づくりを。

😊 地域の笑顔は、地域で育む。😊



大平寺町の夏祭り「こども神輿」。昔の担ぎ手が、時が過ぎて先導役です。



長丘校区豆まき大会。鬼役に徹するというより、明らかに楽しんでいます。



校区夏祭りの前夜準備。高い箇所への設置は、私たち若手のお役目です。



校区の運動会。いつも私は全力プレーです。負けず嫌いが出てしまいますね。



地域少年野球の指導。シーズン最終戦(決勝戦)の最終回。マウンドで心をひとつに。



餅つきは、どの町内でも年末の風物詩です。ついて、ついて、つきまくりです。

🚩 防犯会長！出番です。🚩



長丘小で毎年実施している「防犯教室」。子どもたちに自分の身を守る意識を。



朝の児童見守りパトロールの様子。すれちがう児童みんなに挨拶して回ります。



校区夏祭りで保安業務の様子。「長丘防犯委員会」メンバーで任務完了の一枚。



各町内の防犯情報を持ち寄る「防犯定例会」。定例会後は、夜間一斉パトロールへ。



地域の皆さんから信頼される「パトロールマン」へ。防犯の基本は、地域の挨拶。



長年地域防犯に携わる、気心知れた防犯役員仲間。副会長の退任祝いの一枚。

コロナ禍の少年野球コラム



少年野球の指導

この5年ほど、長丘ファイターズで指導をさせてもらいました。暑い日も、寒い日も。悔しい日も、嬉しい日も。教え子たちと共有できた時間や挑戦は、人生の幸せな1ページです。

最終戦での優勝

昨シーズンの最終戦(決勝戦)、最後の最後に優勝をつかみ取ってくれました。中学生になっても、たくさんの挑戦を続けてくれるでしょう。本当によく頑張りました。おめでとう。



プロフィール

福岡市議会議員(無所属)

新村 まさる

1980年7月26日生まれ 福岡市出身

- ◆ 福岡市立柏原小学校／柏原中学校
- ◆ 福岡大学附属大濠高校
- ◆ 早稲田大学／早稲田大学大学院
- ◆ アサヒビール株式会社
- ◆ 福岡市議会議員選挙(2011年) 落選
- ◆ 参議院議員大久保勉事務所(公設秘書)
- ◆ 福岡市議会議員選挙(2015年) 当選
- ◆ 福岡市議会議員選挙(2019年) 当選

- ◆ 福岡市議会議員
- ◆ NPO法人 次世代のチカラ FUKUOKA / 理事長
- ◆ スペクトラムアンドパートナーズ(株) / 取締役
- ◆ 長丘校区防犯委員会 / 会長
- ◆ 福大・大濠高校同窓会校友会委員会 / 委員長
- ◆ 福岡リパティライオンズクラブ / 前会長



新村まさる市政事務所

〒815-0075 福岡市南区長丘2-24-3武末第一ビル1F

TEL:092-408-6375 FAX:092-408-6376

✉ info@niimuramasaru.com